

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール &lt;やまぶき&gt;

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	朝の申し送り時に声を唱和しており、すぐに見るところに掲げて意識づけを行っている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の方と親しくして頂いている。野菜を頂いたり、畑のアドバイス頂いたり交流に努めている。	これからも、状況を分かりやすく発信できるように環境が変わったとしても伝達できる機会を作っていきたい事を伝え合っています。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為、書面が多かった。会議で出た意見を職員に伝えサービス向上に努めている。	利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について今後も会議の際にはお伝えし状況報告をしていきます。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議に参加して頂いている。事故報告書など対応策なども含めて対応している。	市役所担当者の方からも実際にGHへは伺った事が少なく連絡については書面上が多い事から、GHの現場職員も推進会議に出席する機会を作り、直接的なやり取りが出来る様に考えたいという意見を上げさせて頂きました。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人全体の身体拘束をしないケアの取り組みの研修を行っている。毎月のユニット会議で話し合っただけで虐待防止に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウィルスが関係している中で、出来る範囲で職員もしていると思いましたが。研修は職員も身になる事だと思うので出来る範囲でこれからも行ってほしいです。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃されることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待防止の研修が必ずあり、毎月のユニット会議で虐待を見逃さないように努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待についてはなぜ起きてしまうのか、環境や原因があると思います。他の事業所などではどうしているのか、他所の例も参考に出来たらと思います。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事務所に本や参考資料があり参考にしている。部署内研修でも学ぶ機会を作っている。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約前に事前にご本人やご家族に面談して、情報を伝えて疑問点や不安の解消に努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	運営推進会議や利用者と家族会、意見箱などから意見をj得て運営に反映している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意見をj通して対策など講じて頂き振り返りの機会も検討して頂けるとよりよいと思います。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ユニット会議や面談など意見の提案などできるようになっており運営に反映している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生産性向上委員会や職場風土委員会、人事考課等、労働環境の改善や努力、実績の評価をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	概ねできているのではないかと思います
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	部署内研修や外部の研修などに参加してスキルアップに努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	概ねできているのではないかと思います
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍でなかなかできなかった。コロナ禍以前は運動会等の行事を合同行っていた。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人のやりたい事、してきたこと、できる事を大切にjして環境整備や働きかけをしている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にjしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの店やかかりつけ医、床屋などご本人が作ってきた関係が途切れないようにしている。	これからも状況に合わせて関係が途切れない支援をしていく事を考えて行きたいと思jいます。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービス担当者会議や円満会と言ったご利用者の意見を反映される機会を作っており、日々の生活に活かしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	サービス担当者会議を行い、ご本人、ご家族から話を伺い。必要ならば医師など専門職にも相談して計画に反映させている。	これからも日常の様子、会話など気持ちに寄り添いながら、充実した介護計画を作成できるよう努めようと思います	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	概ねできているのではないかとされます
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケース記録や申し送りノートを使用して周知して意見があれば取り入れてケア計画を見直している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年々歳を重ねる事で医療や介護が必要な人が増えると思われます。個人記録を充実し、職員で共有し少しの変化にも対応して頂けることを願います。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族の希望をなるべく叶えるようにしている。難しいときは代替案を出しニーズに対応している。	ニーズが発生したら出来るだけ早くカンファレンスを行ない、多職種連携のかかりつけ医、看護師と相談して行きたいと思っています。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者のやってきた事や希望を活かしながら行事に参加しているがコロナ禍でなかなか実現できなかった。	日常でのやりがいを通しながら出来る範囲での取り組みを行っていきたくと思います		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前利用していた、かかりつけ医に通院できるように支援している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	早期退院できるように情報を共有している。退院後もご利用者が不自由しないように環境整備をしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療や介護が必要な人が増えると思われます。個人記録を充実し、職員で共有し少しの変化にも対応して頂けることを願います。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族の希望を大切に、医師や看護と協力して情報を共有して支援している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療や介護が必要な人が増えると思われます。個人記録を充実し、職員で共有し少しの変化にも対応して頂けることを願います。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	マニュアルに添って訓練を行っている。急変、事故発生時は速やかに対応できるようにしている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月避難訓練を行っている。火災や洪水の想定のもと、訓練を行っている。	日々何があってもいい様に緊急時の必要な物品、対応、行動を確認し周囲の環境の確認にも努めたいと思っています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設のみならず、自治体(会)とも連携する事も必要だと考えますし協力もしていきたいです。停電時の対応についても検討願います。
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	部署内研修やユニット会議で話し合っている。日常的にも職員同士で注意している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの人格をこれからも尊重し、最低限日々の暮らしが少しでも楽しく穏やかに生活できるよう支援をお願いします
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節やイベントに合わせて外出など提案したり、日常的にやりたい事を聞き、叶えていくようにしている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食の好みなど会話やアンケートなどで確認して提できるようにしている。出来る方とは一緒に調理や洗い物などをしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の我が家アルバムからも伺うことが出来、職員さんの働きは感謝しています。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理栄養士や看護師のアドバイスを聞き、支援している。毎月食事メニューを管理栄養士に見てもらい意見をもらっている。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後に口腔ケアの声掛けをしている。就寝時には義歯洗浄を行っている。必要な方には歯科往診を行いケアしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	概ねできていると思います。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1人1人の排泄状況を把握して排泄時に変化がないか確認している。便秘予防として乳製品等取り入れている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	どこまで関わるべきなのか難しい点とは思いますが、個人別にその必要が不可欠な人に対して把握や見守りを行って下さい。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1人1人に確認してお誘いしている。入浴時間など希望にせるようにしている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1人1人の生活習慣やペースに合わせて過ごして頂いている。その時々体調によって離床時間を作ったりしている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1人1人の薬ケースに用法、用量を記入して注意している。誤薬がないようにマニュアルに沿って服用して頂いている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全て職員任せではなく、それぞれの対処で出来て行けたらと思います。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1人1人の得意な事を活かして頂けるように食事作り、片付け等一緒に行ったり、楽しめる様にイベントを行っている。	1人ひとりの生活歴や役割、趣味の物、楽しみごとなどをプランに活かした支援を行って行きたいと思います。		
3	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	買物の希望や散歩のお誘いして季節を感じて頂けるように支援している。コロナ禍で家族や地域の人々との交流は殆どなかった。	本人の希望を把握して家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援して行きたいと思います。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	金庫にてご本人やご家族に基本的には管理して頂いている。とくし丸などで買い物され自由に使っている。			

38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者がいつでも電話を掛けられる環境にある。手紙のやり取りができる方は近所の郵便局に出しに行っている。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お部屋は今まで使用していた家具を置いている。今まで過ごしていた環境に近い様にしている。共用空間は廊下にソファを置き過ごされたり、季節の物や花を飾り、1人1人が心地よく過ごせるようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	安全面に最大限の配慮をお願いします。
<b>IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)</b>							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の意向や気持ちを汲み取り出来る範囲で暮らして行けるように支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在はコロナ禍で家族、友人とあまり会う事ができていない。暮らしの習慣を大切にケアしている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	体調面では看護と連携してアドバイスをもらい場合によっては受診している。他職種とも連携をとってケアしている。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	充実できるよう更なる努力をお願いします
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自分のペースで暮らせるように支援している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ③ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今まで暮らしてこられた自宅に近い環境を整える様にしている。馴染みの家具等をお部屋に置いている。		A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	充実できるよう更なる努力をお願いします

45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ化で制限があるが出来る限り希望に添える様にしている。	希望に添えるようにこれからも意向に配慮した日々の生活が充実したものになるように支援していきたい思っています。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	好きな事をしたり、本人が出来るような事はして頂いている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ゆっくりと話が出来る時間を取るようにしている・職員と会話を楽しんだり、一緒に活動する時もあった。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	充実できるよう更なる努力をお願いします
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍でなかなか交流がなかった。外に出られた時は元気に挨拶しておられた。	出きる範囲での環境の中でも、近隣の行事に参加できる機会には交流していきたいと思っております。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員は積極的に会話をしてご利用者の理解に努めている。近隣の方とも挨拶や会話等の際に職員が橋渡しをして交流している。	よりよい日々をおくることのできる支援をこれからも模索しながらも努めていきたいと思っております。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	充実できるよう更なる努力をお願いします

「IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）」全体表 <やまぶき>

No.	タイトル	評価項目	利用者個票からの転記(自己評価のA、B、C、Dを記入)									記述
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
<b>IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）</b>												
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	B	B	B	B	B	B	B	B	B	サービス担当者会議などで本人の意向を聞きその人の、思いに寄り添えるようにプランを作成して支援している。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができる	B	B	B	B	B	B	B	B	B	ご家族から生活歴、習慣などの情報を得てその人にあった支援を行う様にしている。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	B	B	B	B	B	B	B	B	B	今までのかかりつけ医と繋がりを持って医療面についてアドバイスを頂いている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	C	B	A	B	B	B	B	B	B	1人1人に合うように生活できるようにしている。今までの習慣にあった生活が出来る様にしている。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	B	B	B	B	B	B	B	B	B	ご家族に今まで使用していた家具などを持ってきて頂き安心して生活できるようにしている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外出かけることや、催(祭)事に参加することができる	B	B	B	C	B	B	B	B	B	コロナ禍でなかなかできなかった。本人の希望に合わせて参加できるようにしている。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	B	B	A	B	B	B	B	B	B	本人の出来る事、出来ない事をよくアセスメントして役割や楽しみを持って頂けるようにしている。
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	B	B	A	C	B	B	B	B	B	本人と他の利用者が楽しく会話できるように環境整備して時には職員が話の橋渡しをしている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	B	C	A	B	B	B	B	B	B	ご近所の方が野菜を持って来てくれた時などお話しをして交流している、コロナ禍で難しい部分もあった。
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくる事ができている	B	B	B	B	B	B	B	B	B	今までの習慣を大事にして安心して生活できるように支援している。職員とも気軽に会話を楽しんでいる。



2 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール <さくら木>

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人理念の朝会での復唱する意識付けを行っている意見が多く見られました。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナの影響で直接的な交流がない面での意見がありましたが、お便りや書面上での日常の伝達、推進会議等でのやり取りで関わっている事もあります。	これからも、状況を分かりやすく発信できるように環境が変わったとしても伝達できる機会を作っていきたい事を伝え合っています。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活状況の報告や意見が挙がった時には職員に周知してもらうよう働きかけており話し合いは行われています。	利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について今後も会議の際にはお伝えし状況報告をしていきます。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	市町村との連携に関しては直接的なやり取りが感染等も含め書面上での事が多くあり実践に関してはあまり出来ないのではないかという意見が多かったです。	市役所担当者の方からも実際にGHへは伺った事が少なく連絡については書面上が多い事から、GHの現場職員も推進会議に出席する機会を作り、直接的なやり取りが出来る様に考えたいという意見を上げさせて頂きました。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人全体としても研修を行ったりもしており、取り組みも出来ている評価が多くありました。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウィルスが関係している中で、出来る範囲で職員もしていると思いましたが。研修は職員も身になる事だと思うので出来る範囲でこれからも行ってほしいです。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見逃ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議での関わりの確認、声の掛けあい、見直しもしており注意は十分払っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	虐待についてはなぜ起きてしまうのか、環境や原因があると思います。他の事業所などではどうしているのか、他所の例も参考に出たらと思います。

7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修を通して理解に努めている意見がありますが内容や確認に関して経験の差もあり意見が不明な物も見られました。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意見等はアンケートや直接的に話がある時にはしっかりと説明は行っているが伝え方に関して難しさを感じる意見もありました。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご利用者主体の会での意見交換や、アンケートでの意見の反映など取り組みは行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意見を通して対策など講じて頂き振り返りの機会も検討して頂けるとよりよいと思います。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ユニット会議などで職員の意見を拾う事がされており、委員会でのアンケートでも職員の気持ちを配慮したものが見られる意見が多かったです。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人事考課等で自信を振り返り話し合う事が出来てはいるが、全てが反映されるものでもなく、難しさもある点があげられています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	概ねできているのではないかと考えられます
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	会議での意見交換や研修を通してのケア向上の場面がある事に関して振り返りが出来ている		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	概ねできているのではないかと考えられます
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他法人との研修の機会、階層別研修を通しての法人内の職員との意見交換など取り組む機会がありますが、参加する職員も年数や経験の事も不明な意見もあります。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	意見を伺う機会や場面はあるが時間や実践する事の難しさがあり課題が見られる事が上っています。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みのある場所への支援などには努めているが、人員の状況からすぐに対応する事が難しいという意見もありました。	これからも状況に合わせて関係が途切れないう支援をしていくことを考えていきたいと思っています。		
<b>II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々意向を聞きながら対応し、その方にあった日常の活動時間に合わせて対応するよう努めています。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	アセスメントや今後の対応は話し合っており、情報を集めながら出来る事を話し合うようにしています。	これからも日常の様子、会話など気持ちに寄り添いながら、充実した介護計画を作成できるよう努めようと思います。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	概ねできているのではないかと考えられます
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の記録や状態の変化など情報を共有し活かしているという意見が多く見られました。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年々歳を重ねる事で医療や介護が必要な人が増えると思われず年。個人記録を充実し、職員で共有し少しの変化にも対応して頂けることを願います。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	必要時、その都度カンファレンスやニーズに対しての対応、他職種との連携を踏まえて取り組んでいます。	その時々生まれるニーズに対応して的確に対応できるように他職種とも連携しながら取り組んでいきたいと思っています。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	行事事はコロナ過もあり出来てない所がありますが、畑作業などの日常での交流、福祉器具等の受入等の支援についての意見が多く見られました。	日常でのやりがいを通しながら出来る範囲での取り組みを行っていききたいと思います。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人、家族の気持ちの配慮と看護との連携を通して支援できている反面、現在のかかりつけ医に関して等の医療に関して適切に出来ているかどうかという意見も見られました。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療機関との情報の交換、不安がない様に入退院の対応など支援を行っている意見と経験の差もありまだ関係作りがこれからであるという意見も見られました。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療や介護が必要な人が増えると思われます。個人記録を充実し、職員で共有し少しの変化にも対応して頂けることを願います。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医、看護への早い段階での相談や対応はしている意見と専門職と家族の話し合いの面が機会が設ける事が難しく今後考えていく事で挙がっています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	医療や介護が必要な人が増えると思われます。個人記録を充実し、職員で共有し少しの変化にも対応して頂けることを願います。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修やマニュアルを確認する機会が会議などでもある為身につけられる機会があり、新しい知識をより学ぶ事の努力に関して意見があります。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年間を通して訓練が行われており、職員の経験問わずに実施できている事が多く挙がっています。	日々何があってもいい様に緊急時の必要な物品、対応、行動を確認し周囲の環境の確認にも努めたいと思っています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設のみならず、自治体(会)とも連携する事も必要だと考えますし協力もしていきたいです。停電時の対応についても検討願います。
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	言葉使いを意識し分かりやすい様に伝える力をもっと身につけねばという意見もありました。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	一人ひとりの人格をこれからも尊重し、最低限日々の暮らしが少しでも楽しく穏やかに生活できるよう支援をお願いします
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望に添える様にその都度気持ちを伺い職員主体にならないように努めているという事と業務や時間によってできない時の対応の課題もあげられています。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	嗜好調査等を行っており、その時々で体調を考慮し考えながら行っています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月の我が家アルバムからも伺うことが出来、職員さんの働きは感謝しています。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	栄養士や看護から体重、BMIなどを見て頂き助言を貰いながら支援しています。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に歯科医に往診して頂いたり、個々にあったケアをするように努めています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	概ねできていると思います
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄のパターンを計測したり、その方にあった食事、水分量など統計を取りながら対応しています。声掛けのタイミングなど経験が浅い職員からは見極める難しさが上がっています。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	どこまで関わるべきなのか難しい点とは思いますが、個人別にその必要が不可欠な人に対して把握や見守りを行って下さい。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望に添える様に対応していますが、時間帯では職員の勤務状況によりできない事もある意見がありました。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の状態把握に努め声掛けなど支援に努めているが安心感に繋がっているかは不明な所があるという意見が多く見られました。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	服薬している内容を薬ケースやファイルに見やすい様になっているが、全員の把握はまだ出来ていないという意見がありました。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	全てを職員任せではなく、それぞれの対処で出来て行けたらと思います。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々に上げられているプランを活用しながら機能を生かしたやりがいある事を日々見つけていく努力を行っています。	一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごとをプランを生かした支援を行っていきたいと思います		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩や自宅周辺の外出など機会を作り家族にも協力して頂き支援しています。	本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援して行きたいと思います		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個人で金庫を用意している為ご家族と相談し管理についてもその都度対応させて頂いています。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍ではリモートも活用しながらやり取りできるように支援しています。電話等も職員が間に入り言葉を伝える機会もあります。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	環境作りに関しては目線の先、高さ等調整を行いながら安全に過ごせられるよう専門職員にもアドバイスを貰いながら支援しています。四季を感じられる工夫もとどけるのではないかと課題を上げている意見もあります。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	安全面に最大限の配慮をお願いします。

**IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)**

40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ③あまりできていない D. ほとんどできていない	言葉に出来ない方もいる中で思いを汲む事の難しさと業務に追われる時もある為これからも意向を汲む支援をしたいという意見が見られました。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活歴やアセスメントを通して情報を共有しているがまだ知らない事もあると思われるのでご家族からの協力やご本人を知る事が必要という意見があります。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. ①十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタル測定や体調の変化には看護に連絡し早めの対応を行っています。		A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	充実できるよう更なる努力をお願いします
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ②ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの物を取り入れ環境も過ごしやすい様に見慣れたものがあるよう支援し、本来のリズムを崩さないように努めています。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	大切にしていたもの等ご家族の協力ですらいつでも見られる所へ置き安心できる空間作りをしている意見が多くありました。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	充実できるよう更なる努力をお願いします
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	希望があれば意向に添えるよう努めています。また、行事事にも機会があれば参加して頂く支援を行っています。	希望に添えるよう、これからも意向に配慮し日々の生活が充実したものになるように支援して行きたいと思っています		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の生活で出来る事を探しながら一緒に役割を持って出来る事を支援しているが、楽しいと思えるような支援を考えていきたいという意見もありました。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの生活歴の話題を上げたり、楽しく会話できるような時間等を意識して行っている意見が多く見られました。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	充実できるよう更なる努力をお願いします
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣の方と交流できるよう情報を伝えたりしているが、直接的な交流の機会がコロナ禍で減っており支援の在り方を考える意見もありました。	出きる範囲での環境の中でも、近隣の行事に参加できる機会には交流していきたいと思っています。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人にとって居場所がここだと思ってくれるような支援、家族とのつながりを持つていきたいという意見が多くありました。	よりよい日々をおくることのできる支援をこれからも模索しながらも努めていきたいと思っています。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	充実できるよう更なる努力をお願いします

「IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）」全体表 <さくら木>

No.	タイトル	評価項目	利用者個票からの転記(自己評価のA、B、C、Dを記入)									記述
			①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	
<b>IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）</b>												
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	B	B	B	B	B	B	B	B	B	外出等ではまだ制限も見られそういった意見が多く見られました。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができる	A	A	A	B	B	A	A	A	A	アセスメントや情報を得る様にしてケアを支援している様子が多く見られています。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができる	B	B	B	B	B	B	B	B	B	体調面ではその都度状態も変化がある方もおり、毎日のバイタル等の確認はしていますが状況判断の見極めでは個々に違う様子が難しいとの評価が多く見られました。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	B	B	A	B	B	A	A	A	A	体調によっては専門職との相談により対応しその方にあった環境の支援をしている評価が見られました。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A	A	A	B	A	B	A	A	A	馴染みの物等ご家族の協力もあり整えられている環境が見られる意見が多くありました。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	B	B	B	B	B	B	B	B	B	コロナ禍という環境もあり外出が難しい環境での課題が評価に繋がっている様子です。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A	A	B	B	B	A	B	B	B	プランを基に支援できる事等行っていますが日々の中で変化していく事もある為環境が変わっていく時もみられる評価がありました。
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A	A	B	B	B	A	B	B	B	日中の活動時間をその方らしく支援するよう努められている方と、言葉や身体の不自由さもある方に関しての評価が分かれた様子でした。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	B	B	B	B	B	B	B	B	B	コロナ禍での外出の難しさを意見として挙げている評価が多く見られました。
49	総合	本人は、このGHにいて、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	B	B	B	B	B	B	B	B	B	安心できる環境、支援の在り方が身体機能の変化に伴いその都度変わる為の評価が出ているようでした。



